

個人投資家向け説明会資料

株式会社アバント

(証券コード3836 JASDAQ)

2014年(平成26年)10月18日

I. アバントの紹介

II. アバントの強みと戦略-中長期の経営目標

III. 今期の業績・配当予想

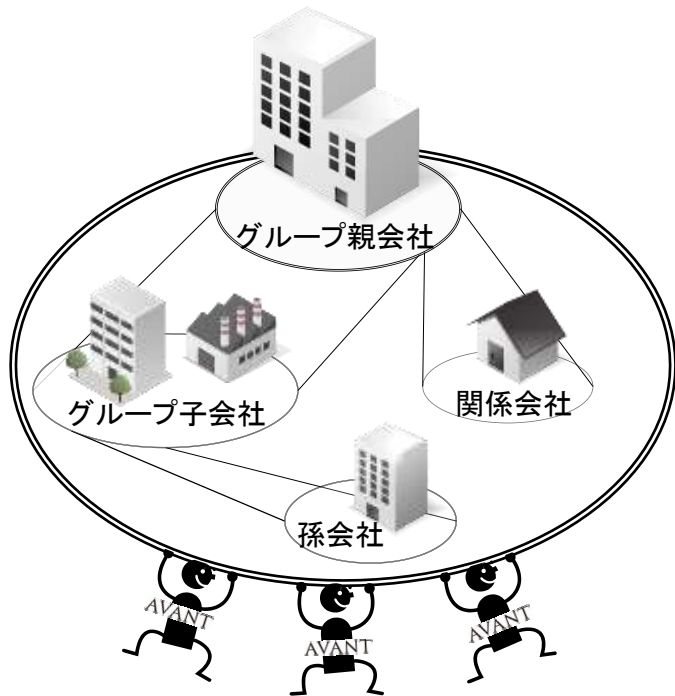
***資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。**

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しにのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

1. アバントの紹介

グループ経営を支える会社です。

連結経営による企業価値の向上に
役立つプロフェッショナルサービス
事業を幅広く展開しています。



<主なサービス/支援内容>

- 連結会計、管理会計業務
- 連結原価管理業務
- グループ経営用BI※1分析ツール
- 企業情報比較・検索ツール

※1 BI【Business Intelligence】ビジネスインテリジェンス 蓄積されている企業内の莫大なデータを、蓄積、分析、加工などを行い、企業的意思決定を迅速に行う仕組み

グループ “家族” 全体の価値を高める経営です。

たとえば、

企業を家族と例えると、親は・・・

子供の成績を確認したい

海外留学中の子供の生活費や学費が心配

家族との連絡を楽にとりたい

子世帯所有の車を借りたい

結婚する子供と同居するか別居するか悩んでる

孫が喜ぶ贈り物を知りたい

実際のグループ親会社は・・・

子会社の業績を迅速に把握したい

地域・顧客・商品カテゴリ毎の収益/原価を迅速に把握したい

データの連携・整合性維持のために割いている多くの時間とコストを削減したい

製品・部品・仕掛品の連結在庫を迅速に把握したい

事業の選択と集中による経営資源の再配分を的確に行いたい

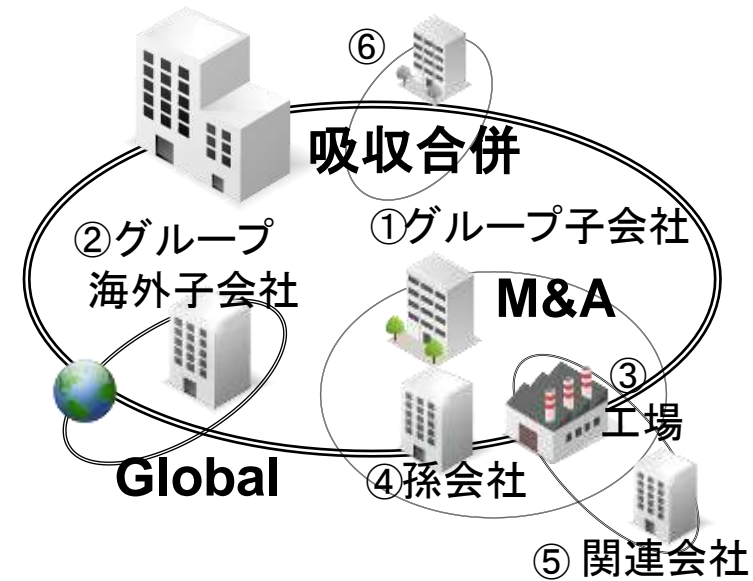
組織再編に伴う影響を把握したい

市場ニーズと社会ニーズを把握したい

他社比較をし、市場における立ち位置を明確化したい

これらを解決できる専門的なサービスでアバントはグループ企業を支援しています。

グループ親会社



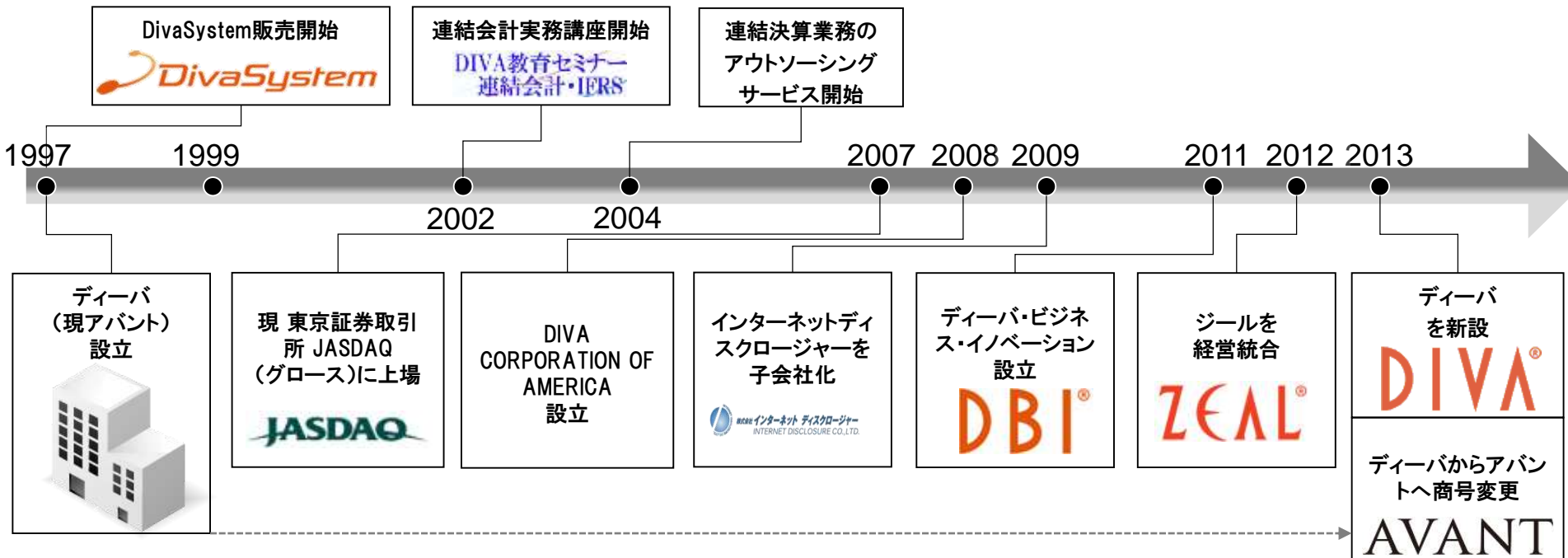
家族



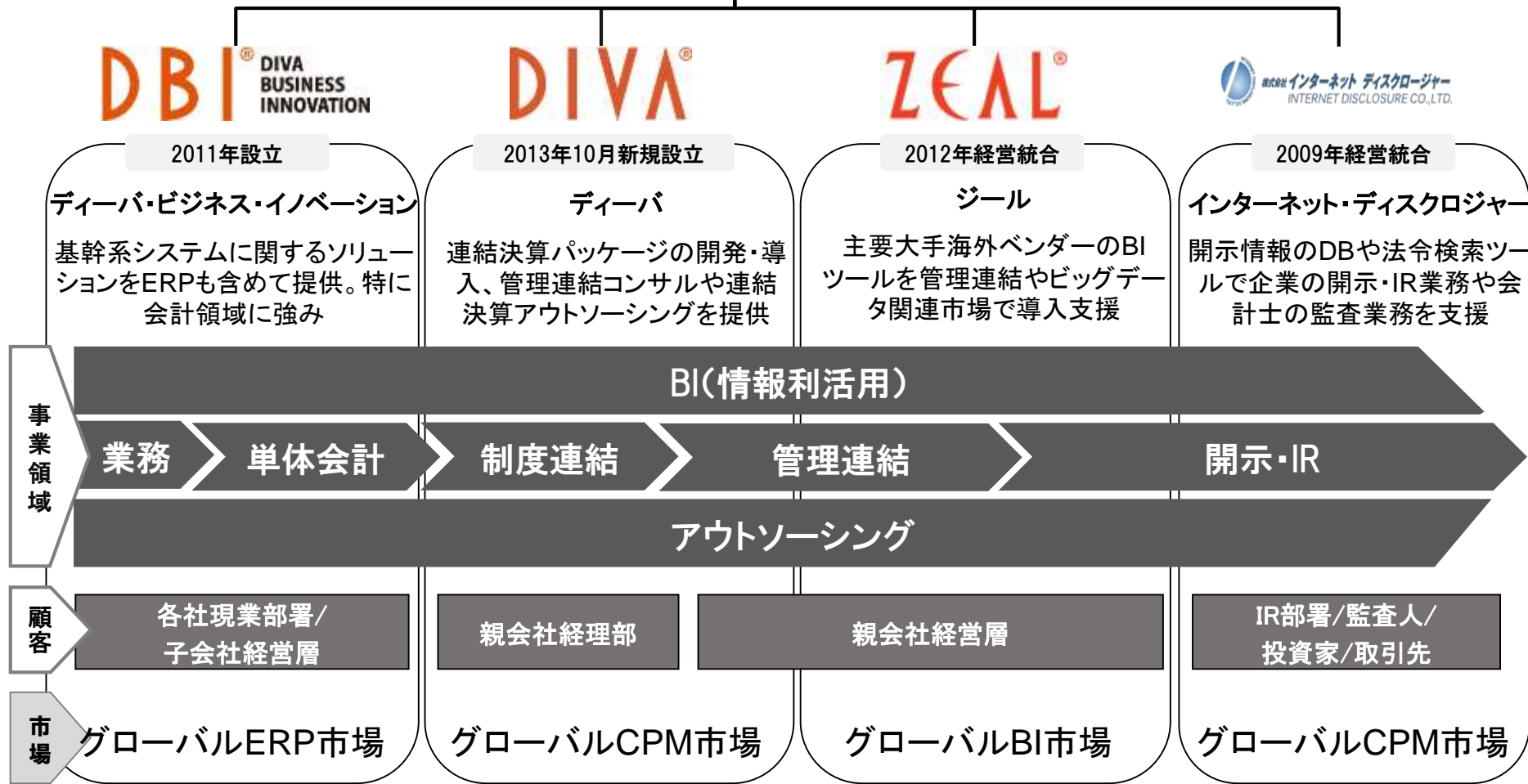
アバントグループ – 誕生の経緯

1997年5月、東京都大田区大森で、株式会社アバントの前身である株式会社ディーバを創業しました。

より多くのお客様に各事業ブランドが様々な専門性の高いサービスを提供することを目指すため、2013年10月、新たなステージへとグループ会社を牽引する体制とすべく持株会社化し、株式会社アバントと商号変更し、一年が経ちました。

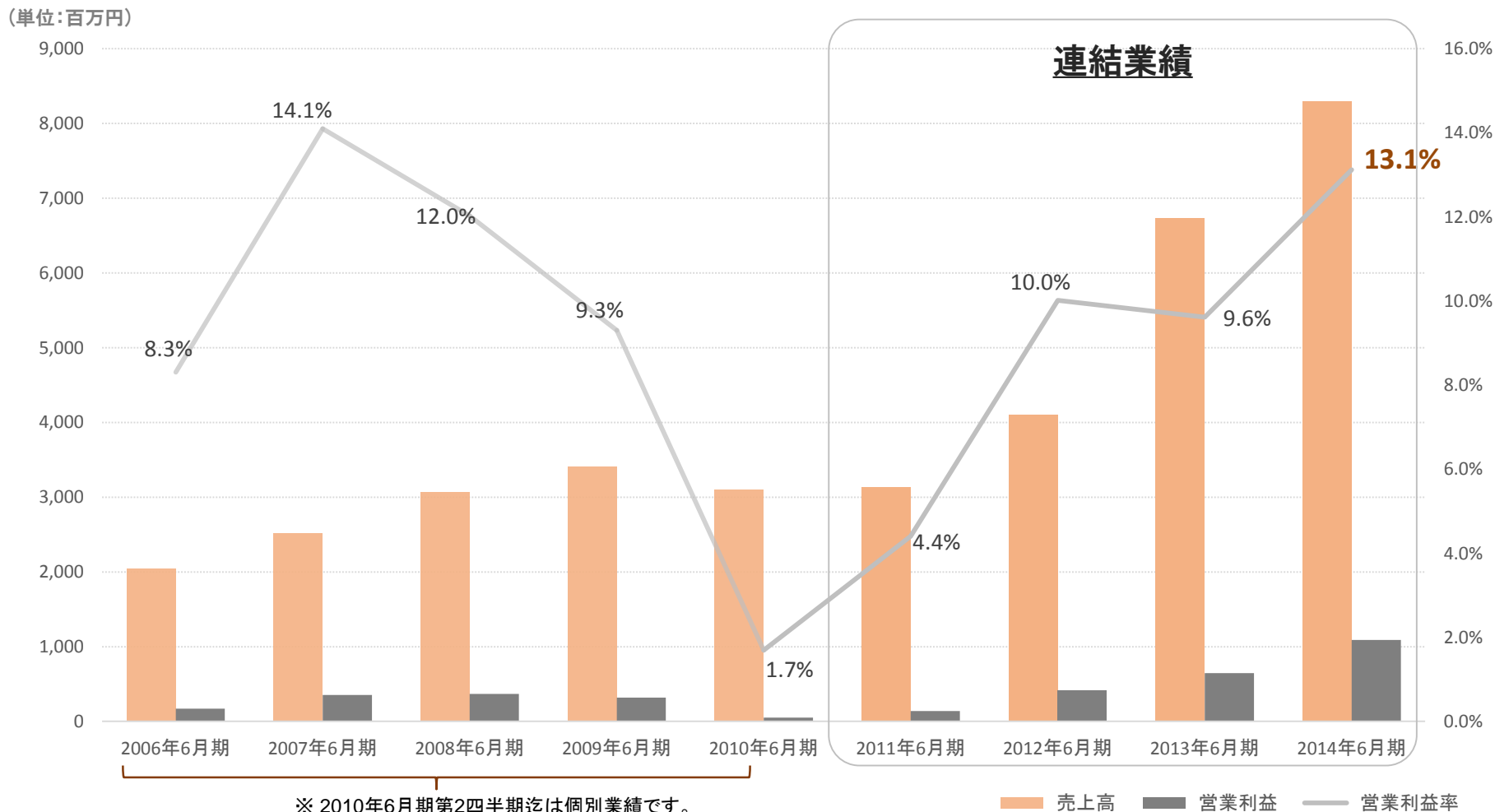


AVANT



※株式会社アバントは2013年10月1日に新設分割により旧株式会社ディーバから商号変更し、持株会社へ移行しております。
 ※他に、100%出資の米国現地法人 DIVA CORPORATION OF AMERICAが存在します。

M&Aによる業績・業容の拡大と、営業力の強化と生産性の向上により、売上高・営業利益は4期連続で増収・増益を達成



アバントグループ – 会社と経営者のプロフィール

AVANT

社名	株式会社アバント (英語名 AVANT CORPORATION)
設立	1997年5月26日
資本金	2億8,840万円
本社	東京都港区
売上高/利益	連結売上高 83億円 連結当期純利益 6億2,300万円 2014年6月期
従業員数	連結 477名 単体 36名 2014年6月30日時点
上場市場	東証 JASDAQ (グロース) 証券コード 3836 単元株式数 100株



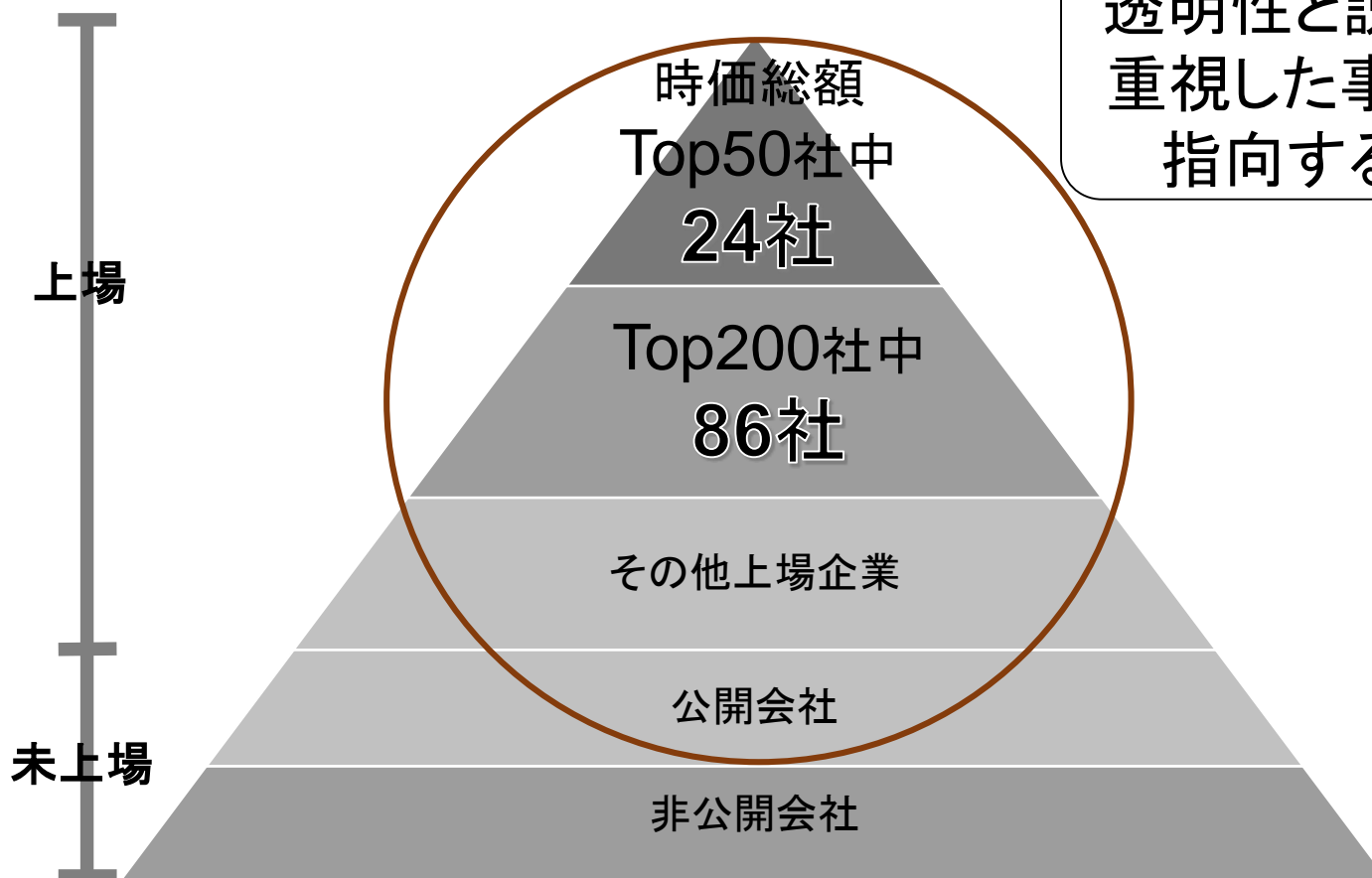
～ 代表取締役 森川徹治 Tetsuji Morikawa ～

- 1990年04月 プライスウォーターハウスコンサルタント(株)入社
- 1997年05月 (株)ディーバ(現株アバント)設立 代表取締役社長 (現任)
- 2011年03月 (株)アルプス技研 社外取締役 (現任)
- 2012年07月 (株)ジール代表取締役 (現任)
- 2013年10月 (株)ディーバ代表取締役 (現任)
- 2013年10月 DIVA CORPORATION OF AMERICA CEO (現任)

II. アバントの強みと戦略-中長期の経営目標

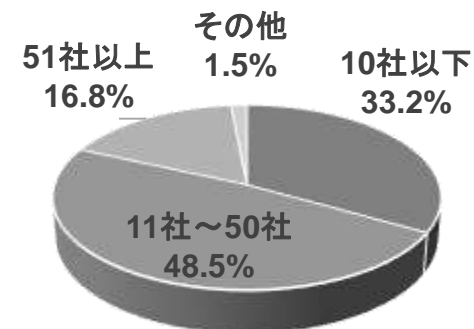
大規模グローバルグループ企業がメインの顧客層

顧客プロフィール



透明性と説明責任を重視した事業成長を指向する企業群

子会社数別プロフィール




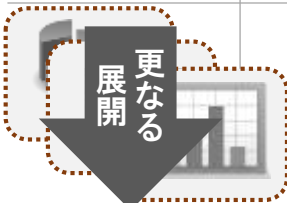
(2014年6月末時点)

トヨタ自動車 NTTドコモ 日本たばこ産業 日本電信電話 KDDI セブン&アイ・ホールディングス 日立製作所 三菱地所 三井不動産 パナソニック アステラス製薬 三菱重工業 花王 東芝 ダイキン工業 クボタスズキ 中外製薬 アサヒグループホールディングス 第一生命保険 富士フィルムホールディングス 大和ハウス工業 旭化成 住友金属鉱山 ヤマトホールディングス 中部電力 味の素 リコー 大阪ガス NEC 日東電工 アコム ダイハツ工業 塩野義製薬 川崎重工業 大成建設 ニトリホールディングス 千葉銀行 日清食品ホールディングス 東北電力 日本ペイント 清水建設 セガサミーホールディングス 日本通運 明治ホールディングス …

※2014年6月末時点で、時価総額トップ200におられますお客様の一部です。

業種を問わず幅広く専門的なサービスを展開

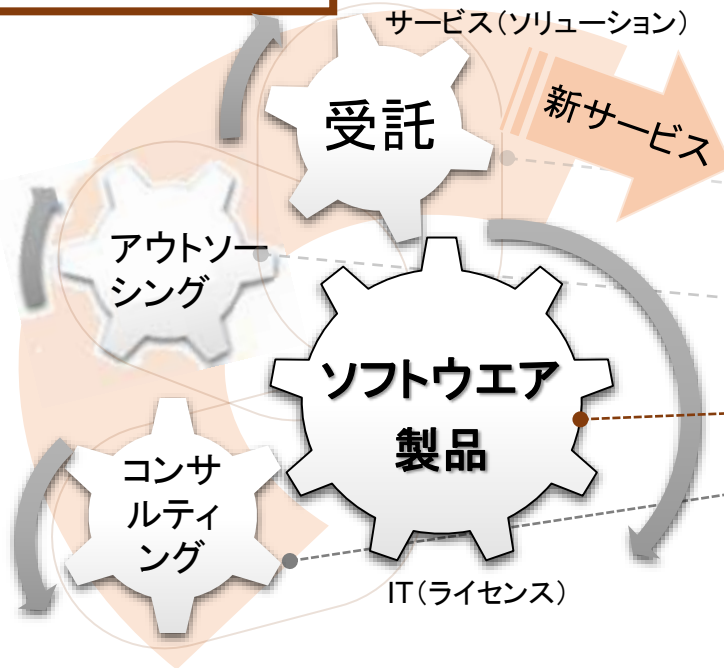
業種	製造業	サービス業	小売り卸売業	金融業	その他	
連結会計	○	○	○	○	○	 更なる展開 XXX
連結原価	○	N/A	⇒	⇒	⇒	
CPM BI	○	○	○	○	○	
予算計画	○	○	○	○	○	



 更なる展開

ソフトウェア・製品を軸としたモデルを展開

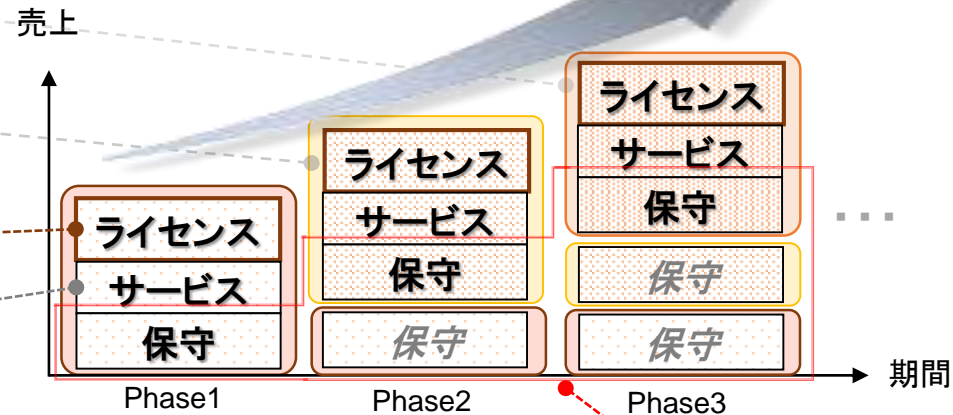
品質の向上



ITの活用で迅速に高品質かつ低価格なサービスが提供可能

収益率の向上

利益率の高いライセンス事業展開が可能



お客様数の向上

お客様(への貢献)が年々積み上がるストック型ビジネス展開が可能

アバントグループ - 4. 戦略ストーリー

AVANT

グループ企業向けソリューションにフォーカスし、お客様に最大限に貢献することでユーザ数100万人を目指す

製品/ソリューション

市場全体

2014年度

2020年度の目標

社員

約800万人

約3万人

100万人

子会社事業部門

約50,000部門

約100部門

10,000
部門

グループ

親会社

約3,000社

約700社

1,000社

- ・CPM ソリューション
- ・BI ソリューション
- ・ERP

- ・DivaSystem
- ・アウトソーシング
- ・ソリューションの充実
- ・プロダクトの充実

世界に通用するITベンチャーを造る

	2015年度	2020年度
Scale Up 市場開発	<p>高成長・高収益追求による更なる発展</p> <p>連結売上高100億円 営業利益率10%達成</p>	<p>連結売上高250億円 (うち海外売上高比率20%) FY15~20の連結売上高成長率 20% EBITDA マージン20%以上目標</p>
Product Out 製品開発	<p>知識や経験の製品化</p> <p>ハイパフォーマンスサービスの実現 CPMクラウド開発 海外製品を日本市場へ導入</p>	<p>直接顧客 1,000社以上 自社製品利用ユーザ数 100万人 サブスクリプション*売上率 50%以上</p>
Go Global 組織開発	<p>グローバル展開</p> <p>世界で通用する経営技能 世界で通用する製品の研究開発 世界に通用する経営陣</p>	<p>世界に通用する製品を1つ以上展開</p>

*サブスクリプション ソフトウェアやサービスを期限付きで一定期間使用することに対して、定額を支払うライセンス形態

III. 今期の業績・配当予想

2015年6月期 通期業績予想

AVANT

～ 営業利益は7.6億円、投資活動を本格的に展開することで減益の見込み ～

- グループ各社の有機的な活動により、売上高は94.0億円と前期比13.2%増収の見通し
- 戦略事業の強化に必要な外部人財の採用、海外展開に向けての事前市場調査活動並びにグループ共通ITインフラ整備の実施等に伴うコストの織り込みにより営業利益率は8.1%と予想

(単位:百万円)

	2014年度 通期 (実績)	2015年度 通期 (予想)	2015年度 通期利益率 (予想)	増減額 (FY14 vs FY15)	増減率 (FY14 vs FY15)
売上高	8,300	9,400	—	1,099	13.2%
営業利益	1,088	760	8.1%	△328	△30.2%
経常利益	1,079	750	8.0%	△329	△30.5%
当期純利益	623	435	4.6%	△188	△30.2%

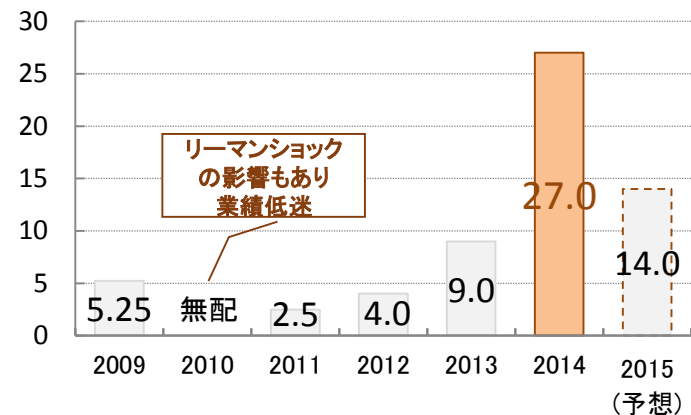
2014年度より、基準配当性向10%に加え、業績(当期純利益率)に連動する配当性向を組み合わせ、配当額を決定し、配当を行っています。

	2014年6月期	2015年6月期 予想
1株当たりの 配当金	27円	14円
配当性向	20.3%	15.1%
	過去最高配当	

今期は、更なる継続成長を目指し積極的な投資を行うため減配の予想ですが、基準配当性向は引き続き維持される予定です。

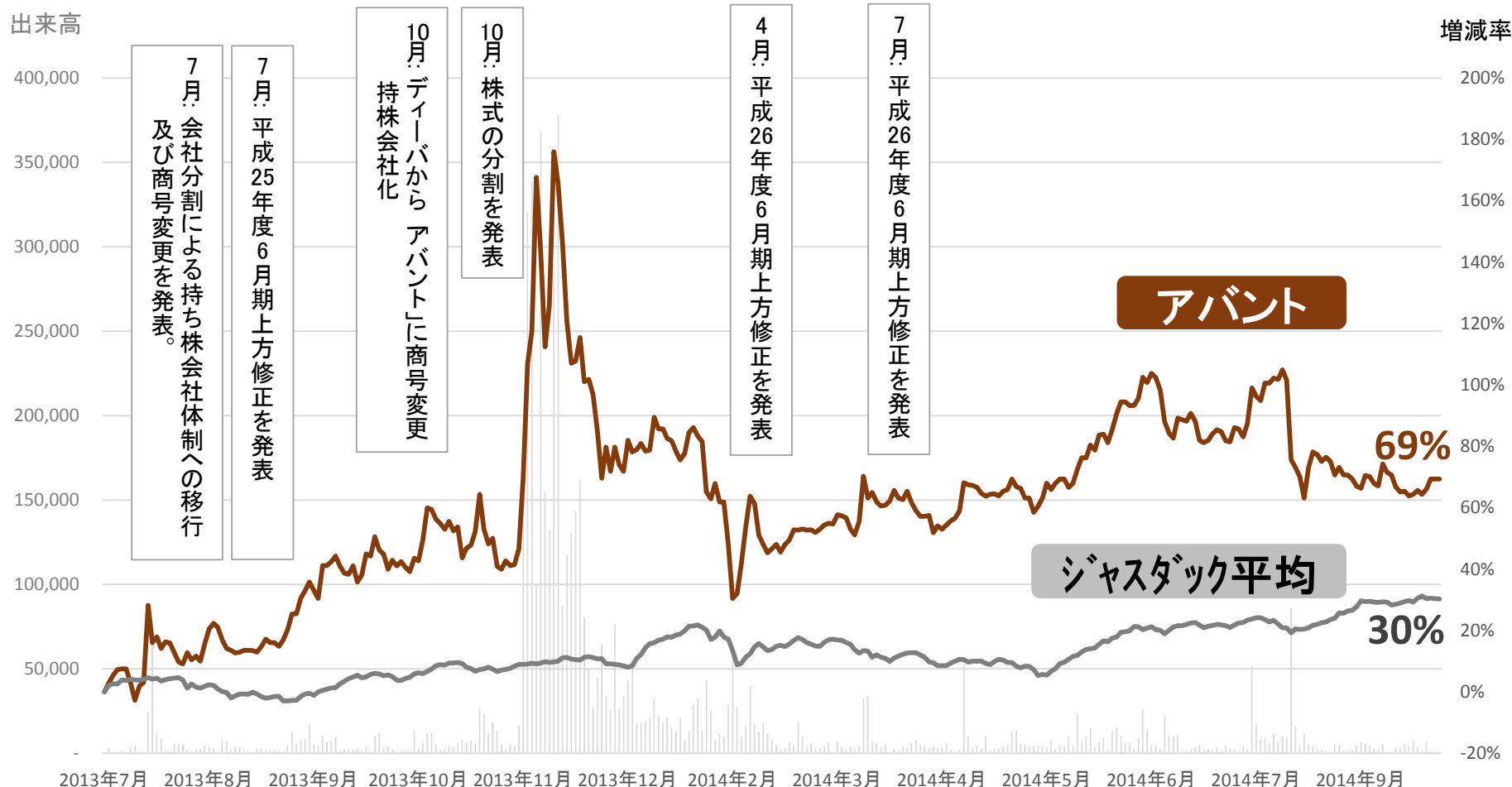
配当金推移 (株式分割調整後)

(単位:円)



※2013年11月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

株価上昇率は、ジャスダック平均の2倍以上です。



※2013年7月1日を基準に、増減率を計算しております。

出来高 終値 ジャスダック平均終値

AVANT